

第47回 沖縄県保育研究大会(オンライン)

開催要項

～すべての人が子どもと子育てに関わりを持つ社会の実現をめざして～

- 1. 趣 旨** 近年、地域や家庭での養育力の低下、子育て家庭の地域からの孤立等による子どもの貧困問題や児童虐待の増加等、子どもと子育て家庭を取り巻く生活・福祉課題への対応が求められております。
- そのような状況の中、子ども・子育て支援新制度は7年目を迎え、各市町村においても「第2期市町村子ども・子育て支援事業計画（令和2～6年度）」により保育・児童福祉の推進が図られています。
- また、幼児教育・保育の無償化の導入や児童福祉法及び児童虐待防止法の改正等、子どもをめぐる諸制度も大きく変化してきました。
- こうした情勢をふまえ、保育関係者は、すべての子どもの最善の利益を保障する児童福祉法の理念を遵守し、これまで培ってきた保育の営みの大切さを広く社会に発信する必要があります。
- 本研究大会では、多様な側面から保育・子育て支援に関する研究討議を深め、先駆的、効果的な実践を学びあうことにより、その質の向上と保育実践の一層の向上を図ることを目的に開催いたします。

- 2. 主 催** 社会福祉法人 沖縄県社会福祉協議会、沖縄県保育協議会
- 3. 後 援** 沖縄県、各市町村（予定）
- 4. 協 賛** 沖縄タイムス社、琉球新報社、NHK沖縄放送局、琉球放送、沖縄テレビ放送、琉球朝日放送、ラジオ沖縄、エフエム沖縄（予定／順不同）
- 5. 実施方法** オンライン（オンデマンド配信） ※配信期間中は何度でも御視聴いただけます。
- 6. 配信期間** 令和4年3月1日(火)～31日(木)
- 7. 参加対象** 沖縄県内の保育関係者（保護者を含む）
- 8. 参加費** 保育所(園)・認定こども園・小規模保育事業所等の施設単位
- | | | |
|-------------------------------|--------|---------|
| (1) 法人会員 | 1ヶ所あたり | 10,000円 |
| (2) 公立会員（公設民営含む）
及び市町村行政職員 | 1ヶ所あたり | 12,000円 |
| (3) 非会員 | 1ヶ所あたり | 15,000円 |
| (4) 小規模保育事業所 | 1ヶ所あたり | 5,000円 |
| (5) 保護者の方 | 1人あたり | 3,000円 |

※非会員とは、令和3年度沖縄県保育協議会未入会の保育施設となります。

9. 記念講演 (90分)

「合言葉は『早おき・早ね・朝ごはん “早おきからはじめよう！”』

～ 子どもの生活リズムの改善について ～」

講師：鈴木 みゆき 氏（國學院大學 人間開発学部 子ども支援学科 教授）

- ・お茶の水女子大学大学院家政学研究科児童学専攻修了（医学博士）
- ・和洋女子大学人文学群こども発達学類 教授、独立行政法人 国立青少年教育振興機構 理事長を経て現職となる。
- ・文部科学省 初中局中教審
「幼児教育と小学校教育の架け橋特別委員会」委員
(2021～現在)
- ・内閣府「子ども・子育て会議」会長代理
(2021～現在)
- ・趣味は、遊び歌を創ること(作詞)。
NHK「みんなのうた」「おかあさんといっしょ」等に詞を提供。



10. 分科会

1つの分科会につき、45分～60分程度を予定しております。

第1分科会	公立保育所・公立認定こども園等の使命と地域社会での役割	
	保育・子育て支援の今日的な流れにおいては、多様なニーズに応えるべく、公立保育所・公立認定こども園等に求められる役割は増大しており、地域の子育て拠点として公立保育所・公立認定こども園等を位置づける自治体も増えています。 本テーマでは、公立保育所・公立認定こども園等における行政機関としてのネットワークを活かした関係機関との連携や、公立保育所・公立認定こども園等の果たす役割の重要性やその必要性について研究を深めます。	
	助言者	沖縄女子短期大学 児童教育学科 講師 名渡山 よし乃 氏
	発表者	北谷町立保育所（合同） 「公立保育所の使命と地域での役割 ～『関係機関との連携』事例を通じて～」 北中城村立喜舎場保育所 「子どもが家庭や地域から愛され健やかに育つむら ～公立保育所のネットワークを生かした支援への取り組み～」

第2分科会	「食を営む力」の基礎を培う食育の推進	
	乳幼児期の食育の推進は、「食べる」ことや「いのち」への関心、さらに適切な食習慣の形成において大変重要です。また、食に関する家庭との相互理解、さらには地域子育て家庭にむけた食育実践や地域の食文化継承などの視点から、保育所・認定こども園等のみならず、家庭や地域との連携のもとで実践を進めることが必要です。 一方、保育現場では、自園調理の意義や有用性の確立ならびに、食物アレルギーをもつ子どもへの対応等も大きな課題となっています。 本テーマでは、保育所・認定こども園等での食事をとおして、「食を営む力」の基礎を培うことができるよう、保護者、家庭や地域と連携した食育の実践、食物アレルギーへの対応、食をとおした保育実践のあり方等について研究を深めます。	
	助言者	一般社団法人 日本健康倶楽部 沖縄支部 管理栄養士 笠原 寛子 氏
	発表者	結い保育園 「伝えたい！食べることの大切さ・楽しさ ～家庭・地域との連携～」
		むぎの子保育園 「コロナウィルスによる緊急事態宣言で見えてきたこと」
第3分科会	保育の社会化にむけて ～保育の営みをいかに社会に発信するか～	
	少子化や核家族化がすすむなか、社会における人と人、とくに子どもとおとながつながる場面が少なくなりつつあり、社会における子ども・子育てへの関心低下につながっています。こうしたなか、子育て家庭や保育関係者にかぎらず、すべての人が子どもや子育てに関心をもつ取り組みが、安心して子どもを産み育てることができる社会づくりにむけて大切です。 本テーマでは、保育所・認定こども園等の地域におけた諸活動の展開により、広く地域や国民に対して子ども・子育てへの関心や保育の営みの重要性を発信し、地域全体で子育てを考えていく取り組みについて、研究を深めます。	
	助言者	沖縄キリスト教短期大学 保育科 教授 大城 りえ 氏
	発表者	ひらまつ保育園 「地域に根ざした保育園」
		海の子保育園 「地域の中にある保育園」

11. 申込方法

- (1) 本会ホームページから令和4年2月16日(水)までにお申込みください。
「受講申込入力フォーム」へアクセスし、必要事項を入力の上、送信してください。

<https://www.okishakyo.or.jp/workshop/>

※最終ページで「自分にも送信内容のメールを送る。」に必ず✓マークを入れてください。受付完了後、確認メールが登録されたメールアドレスに自動送信されます(確認メールが届かない場合はお問い合わせください)。

- (2) お申し込みと合わせて下記本会指定口座へ参加費をお振込みください。
(3) 振込手数料は申込者にて御負担ください。
(4) 申込後のキャンセルについては返金致しません。
(5) 参加費の現金納付は受け付けいたしません。
(6) 令和4年2月25日ごろ、お申込みにあります、メールアドレス宛てに動画配信サイトのURL・パスワード及び資料データをお送りいたします。

金融機関：琉球銀行 石嶺支店 普通預金
口座番号：315911
口座名義：社会福祉法人 沖縄県社会福祉協議会 会長 湧川昌秀
フリガナ：フク、オキナワケンシャカイフクシキョウギカイ

※お振込みの際は、法人名ではなく●●保育園として御入金ください。

12. 申込締切 令和4年2月16日(水) 17時まで

13. オンライン視聴にかかる注意事項

- (1) インターネットによる動画が閲覧できる環境であれば問題ありません。スマートフォン、タブレット端末による視聴も可能です。
(2) スピーカー機能が必要になります(講師の声を聴くために必要です。ヘッドセットやイヤホンでも構いません)。
(3) 各自で資料を印刷・御準備の上、動画を御視聴ください。
(4) 動画視聴に当たっては、職員間の3密を避けるなど、感染症対策を講じてください。

14. 個人情報のお取り扱い

申込フォームに入力されたメールアドレス等の情報は、本大会の運営管理の目的にのみ使用し、他の目的に使用することはありません。

15. 申込先及びお問合せ先

沖縄県保育協議会・事務局(担当:仲村政利・翁長湖夏)
社会福祉法人 沖縄県社会福祉協議会 施設団体福祉部
〒903-8603 那覇市首里石嶺町4-373-1(西棟4階)
TEL:098-887-2000
FAX:098-887-2024
E-mail:hokyo@okishakyo.or.jp